

第8回

パッケージイノベーションセミナー
—消費者を考慮したパッケージの役割と価値—

開催日：平成30年3月2日(金)

会場：アイビーホール青学会館 サフランの間

主催：公益社団法人日本包装技術協会

■開催にあたって

当会では、新しい包装の価値を創出するような情報の紹介を中心として、デザイン、マーケティング、販売戦略、分析情報、環境対応事例、感性工学・認知工学、消費者へのPR等、様々な分野からのテーマで構成する「パッケージイノベーションセミナー」を開催しております。

今回は、消費者からの意見要望をパッケージ開発の参考にすることを目的に、不満買取センターに集まるパッケージについての不満データや生鮮食品通販における包装への要望、消費者からの意見を考慮した包装開発事例についてご紹介します。また、商品を購入する人の体験を考慮したパッケージデザインのアプローチについてもご説明いたします。

どうぞこの機会に関係各位奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

プログラム

時間	講演テーマ	講師
10:00 ▼ 11:10	<p>「パッケージに対する生活者の「不満」と「期待」 ～「不満買取センター」に集まる包装への不満からみて～」</p> <p>(株) Insight Tech が運営する「不満買取センター」では 37 万人の会員から日々、日常生活の中での【不満】を買い取っています。その声は既に 700 万件以上。その中には包装（パッケージ）に対する不満や改善要望が数多く含まれています。「過剰包装」「開封のしにくさ」、「扱いの分かりにくさ」、「開封後の保存」、「捨てにくさ」など、その内容は多岐に渡ります。</p> <p>ペイン(不満・お困りごと) 起点での商品力強化が求められる時代。商品を包み、生活者と商品の「接点」として重要な役割を果たす包装への不満を理解し、この改善に取り組むことは結果として商品やこれに関わるサービスの価値を高めることになるのは言うまでもありません。本講演では、「不満買取センター」に寄せられる包装(パッケージ)に対する不満に注目し、その具体例をご紹介しますとともに、全体傾向を解説します。その上で不満の背景にある期待を明らかにし、更なるパッケージイノベーションに向けた示唆をご紹介します。</p>	<p>株式会社 Insight Tech 代表取締役社長 伊藤 友博 氏</p>
11:20 ▼ 12:30	<p>「青果物流通における包装への要望」</p> <p>お客様にご満足いただくために私たちオイシックスドット大地が取り組んでいる内容を通して、包装にお世話になっていることや期待したいこととお話させていただきます。</p> <p>「包装が中身の価値を維持できれば中身はさらに価値をみがくことができる」そんな事例をご紹介できればと考えています。オイシックスドット大地では、新しい包装資材の開発を一緒に取り組んでいただける先様も募集しております。ご興味ございましたら、是非ご連絡いただきたくお願いいたします。</p>	<p>オイシックスドット大地株式会社 商品ディビジョン 執行役員 力丸 進吾 氏</p>
13:30 ▼ 14:40	<p>「消費者の視点に立った容器包装開発」</p> <p>高齢化社会や環境問題、原材料価格の高騰など様々な社会課題を背景に、容器包装の重要性が高まっています。このような社会動向の中で、当社では、お客様に安心して使っていただけ、買ってよかったと思っただけの製品をお届けするために、生産、流通、販売、使用、廃棄に至るあらゆるシーンを想定して、容器包装を開発、改良し、お客様に新しい価値を提供しています。本講演では、当社での開発事例をもとに、利便性や機能の向上、環境対応など、消費者の視点に立った容器包装開発についてご紹介します。</p>	<p>ハウス食品グループ本社株式会社 研究開発本部 容器包装開発部 グループ長 小野 公裕 氏</p>
14:50 ▼ 16:00	<p>「UX デザインのパッケージへの応用」</p> <p>UX デザインは、ユーザー体験をあらかじめ考慮して製品やサービスを企画・開発する考え方と方法論です。主に Web サービスやスマートフォンアプリ、サービス開発などの分野で盛んに話題になっています。</p> <p>しかし、顧客の体験を考慮することは、あらゆる産業に共通する考え方です。もちろん、パッケージデザインも同様です。この講演では、農水産物加工商品のパッケージデザインに UX デザインの考え方を応用した事例を紹介し、商品の持つ価値を伝えつつ、商品を購入する人の体験を考慮したパッケージデザインのアプローチについて解説します。ポイントは、「商品を選ぶ体験」に、いかに「商品を贈る体験」「商品を使う・消費する体験」を感じさせることができるか。今こそ、体験を想起できるパッケージが求められています。</p>	<p>千葉工業大学 先進工学部 知能メディア工学科 教授 安藤 昌也 氏</p>

講演者ご紹介

●伊藤 友博 (イトウ トモヒロ) 氏

株式会社 Insight Tech 代表取締役社長

早稲田大学大学院建設工学終了、三菱総合研究所入社。ビッグデータマーケティング、AI(人口知能)を活用した新事業開発を牽引。

2017年代表取締役社長として参画

(著書)「3万人調査で読み解く日本の生活者市場—ニューノーマルがわかる88のポイント(共著)」、「Phronesis消費のニューノーマル(共著)」ほか多数。

●小野 公裕 (オノ キミヒロ) 氏

ハウス食品グループ本社株式会社 研究開発本部

容器包装開発部 グループ長

1996年 ハウス食品株式会社入社

2007年 包装管理士取得

2009年 包装専士取得

●カ丸 信吾 (リキマル シンゴ) 氏

オイシックスドット大地株式会社 商品ディビジョン 執行役員

大手食肉加工メーカー等を経て9年前にオイシックス株式会社(現 オイシックスドット大地株式会社)に入社。品質保証、商品開発、技術開発、SCMを担当。

●安藤 昌也 (アンドウ マサヤ) 氏

千葉工業大学 先進工学部 知能メディア工学科 教授

早稲田大学政治経済学部経済学科卒業

NTTデータ通信株式会社(現株式会社NTTデータ)入社

1998年 アライド・ブレインズ株式会社の設立に参加 取締役就任

ユーザビリティ・アクセシビリティを中心にコンサルティング業務に従事

2007年 国立情報学研究所 特任研究員を兼務

2008年 公立大学法人首都大学東京 産業技術大学院大学 産業技術研究科 助教

2011年 千葉工業大学 工学部 デザイン科学科 准教授

2015年より教授

2016年 4月より現職

ユーザエクスペリエンス、人間中心設計、エスノグラフィックデザインアプローチなどの研究、教育に従事。現在では、「利他的UX」を提唱し「やってあげるデザイン」の原理の研究などに注力している

(著書)「UXデザインの教科書」丸善出版 2016。

開催要領

日時：平成30年3月2日(金) 10:00~16:30

会場：アイビーホール青学会館 サフランの間
東京都渋谷区渋谷4-4-25

定員：100名

参加費：会員20,520円(消費税8%、テキスト代含む)

*同時に3名以上でお申し込みの場合には割引価格として

1名 16,740円

一般28,080円(消費税8%、テキスト代含む)

申し込み方法

■下記申込書に必要事項を全て記入の上、FAXにてお申し込みください

協会 HP からの申し込みも出来ます。協会 HP：http://www.jpi.or.jp

■申し込みされた方には後日参加証と請求書をお送りします

■開催 1週間前からの参加費の払い戻しは致しません。申込みされた方がご都合の悪い場合、代理の方の出席は差し支えありません。

(当日、名刺をご提出いただきます)

お問い合わせ並びにお申し込み先

公益社団法人日本包装技術協会

パッケージイノベーションセミナー係 担当：竹内

〒104-0045 東京都中央区築地 4-1-1 東劇ビル10F

TEL. 03(3543)1189 / FAX. 03(3543)8970

e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

【個人情報の取り扱いについて】

1. 個人情報は「第8回パッケージイノベーションセミナー」の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当会が主催・実施する各事業におけるサービスの提供や事業のご案内のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り配布する場合があります。

2. 参加申込みによりご提供いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示・提供することはありません。

【会場案内図】

アイビーホール青学会館 サフランの間
東京都渋谷区渋谷4-4-25

■交通手段：地下鉄 銀座線・半蔵門線・千代田線
表参道駅下車(B3 出口より徒歩 5 分)



第8回パッケージイノベーションセミナー参加申込書

公益社団法人日本包装技術協会 竹内行

FAX.03-3543-8970 No.

会社名					JPI 会員・一般 (どちらかに○をつけて下さい)
所在地	(〒)				
電話			FAX		
受講者	氏名		所属役職		e-mail
	氏名		所属役職		e-mail
	氏名		所属役職		e-mail